堺市報道提供資料

令和 8 年 11 月 13 日提供

さかい利晶の杜企画展
『「もてなし」と「たしなみ」ー桃山茶陶からみる堺の茶の湯ー』
を開催します

堺市では、さかい利晶の杜企画展「「もてなし」と「たしなみ」ー桃山茶陶からみる堺の茶の湯ー」を開催します。

中世の堺では、茶の湯が盛んに行われ、町衆や武家勢力を含む有力者層の交流の場として重要な役割を果たしていました。堺環濠都市遺跡の発掘調査では、茶の湯に関わる遺構や茶道具が数多く確認されています。

本企画展では、武家勢力を含む有力者層が利用した会所建物跡（SKT263※地点（堺市堺区甲斐町東 2 丁））と町衆の蔵座敷跡（SKT39 地点（堺市堺区熊野町西 2 丁）・SKT47 地点（堺市堺区甲斐町西 2 丁））から出土した茶道具を展示します。有力者層が用いた茶道具と、町衆が用いた茶道具を比較し、それぞれの茶道具の選び方や好みの違いを紹介します。

※遺跡略号（Sakai Kangou Toshi 遺跡）

1 概要

日時	令和 8 年 12 月 19 日（土）～令和 9 年 1 月 24 日（日） 午前 9 時～午後 6 時（入館は午後 5 時 30 分まで） 休館日：12 月 29 日（火）～1 月 3 日（日）、1 月 19 日（火）
場所	さかい利晶の杜　2 階企画展示室（堺市堺区宿院町西 2-1-1）
観覧料	大人 300 円（※240 円）、高校生 200 円（※160 円） ※（ ）内は 10 名以上の団体料金 ※中学生以下、障害のある方と介護者、堺市内在住の 65 歳以上の方は無料（要証明書） ※常設展示室「与謝野晶子記念館」「千利休茶の湯館」の観覧券でご覧いただけます。
アクセス	阪堺電気軌道阪堺線「宿院」停留場より西へ約 100m 南海本線「堺」駅より南東へ約 800m 南海バス「宿院」停留所より西へ約 100m

2 展示構成

＜第 1 章　もてなす＞

SKT263 地点から出土した、茶の湯に関連する国内外の陶磁器を紹介します。同地点では、有力者層が利用した会所建物跡が確認されており、主に慶長年間（1596～1615）に用いられた茶道具に焦点を当て、用途ごとに展示します。

＜第２章　たしなむ＞

町衆の蔵座敷跡が確認されたSKT39地点及びSKT47地点から出土した茶道具を紹介します。また、SKT263地点から出土した有力者層使用の茶道具と比較して展示することで、有力者層と町衆の茶道具の選び方や好みの違いを紹介します。

＜第３章　ふれる＞

堺環濠都市遺跡から出土した茶道具や陶磁器に実際に触れながら鑑賞できるコーナーを設け、出土資料を身近に感じていただける展示を実施します。

3　主な展示品



中国青花壺・蓋



瀬戸美濃茶入



中国白磁木葉形皿



唐津水指

4　関連イベント

○学芸講座

日　　時	令和９年１月24日（日）　午後１時～午後３時30分
会　　場	さかい利晶の杜　２階講座室
定　　員	50名（要申込、先着順）
費　　用	無料
申込方法等	申込開始日：令和８年12月１日（火）午前９時 以下の予約サイトまたは、さかい利晶の杜（072-260-4386）へ電話でお申し込みください。 https://reserva.be/sakairishonomori

内　　容	第１部「堺環濠都市遺跡から出土した桃山茶陶」 講師：本市文化財課職員 第２部「堺商人と対外交易」 講師：岡本 真氏（東京大学史料編纂所 准教授）

○展示解説

日　　時	令和９年１月24日（日） 午後３時50分～午後４時10分
会　　場	さかい利晶の杜 ２階企画展示室
費　　用	観覧料が必要です。 ※常設展示室「与謝野晶子記念館」「千利休茶の湯館」の観覧券でご参加いただけます。
講　　師	本市文化財課職員
そ の 他	事前申込不要。直接会場へお越しください。

問い合わせ先	担　当　課：文化観光局 歴史遺産活用部 文化財課 電　　話：072-273-6101 ファックス：072-273-5984